

# 平成26年度 北上川上流北上地区合同水防演習

～北上市・和賀川グリーンパークで開催されました～

河川課



9月21日(日)、北上市の和賀川グリーンパークにおいて秋晴れの空の下、北上川上流北上地区合同水防演習が開催されました。日ごろから地域防災活動の第一線で活躍する消防団員による水防技術の披露のほか、消防本部を始め関係機関と連携する等、様々な演習が実施されました。



本演習は、水防関係者の士気の高揚と水防技術の向上及び防災関係機関相互の連携を確立し、水防体制の充実強化を図るとともに、水防に対する地域住民の理解を深め、広く協力を求めることにより、水害の未然防止又は軽減に資することを目的としています。



↓北上市内の自主防災組織による土のう積み訓練状況



↓水陸両用の救助車両



↓救助救出訓練状況



↓応急給食訓練状況





工法を実施する水防団の、団長を中心とした規律のある作業に、来場者からは大きな拍手が挙がりました。



↓ 本演習で実施された水防工法の実施及び完成状況

杭打積み土のう工法

※川裏法面の崩壊対策工法



釜段工法

※堤内地の漏水対策工法



上記のほか、「月の輪工法」「シート張り工法」など、合計7種類の水防工法が披露されました。

演習は緊迫感と臨場感に溢れ、演習本部長の指揮のもと、迅速かつ的確に行われました。演習に参加した水防団員や地域住民の方々、関係者等に対し、水防意識の高揚が図られたことと思われます。

かつて岩手県に甚大な被害をもたらしたカスリン・アイオン台風から六十余年が経過していますがその記憶をとどめつつ、昨年7月～9月にかけての集中豪雨や台風のように近年も洪水災害などが頻発していることから、今後も関係機関が一体となり、施設の整備とともに水防体制の充実を図り、水災害の防止と軽減に努めていくことが極めて重要となります。今後とも、河川・水防行政に御理解・御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



平成 26 年 9 月 21 日 演習会場より和賀川を望む